

フランクフルト海外安全対策情報 2025（令和7）年1月～3月

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

治安情勢は比較的安定していますが、多くの人が集まる場所（繁華街、駅、空港、ホテル、レストラン等）や公共交通機関（鉄道、地下鉄、路面電車、バス等）では日常的にひったくり、置引きやスリ被害が発生していますので、十分注意して下さい。

集合住宅の地上階や低層階で窓を割って侵入する空き巣被害が多発しています。戸締まり・施錠を確実にし、旅券、カード類や多額の現金などは自宅に放置せず、身に付けて管理するようにしたほうが確実です。

フランクフルト中央駅周辺地区においては、売春や薬物犯罪等の治安面のほかゴミや悪臭等の環境面における課題が指摘されており、地元警察も対策に乗り出していることから、同地区への立入りの際は各種犯罪に巻き込まれないよう十分注意して下さい。

2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

（1）殺人

邦人被害は認知していません。

（2）強盗

邦人被害は認知していません。

（3）強制性交等

邦人被害は認知していません。

3 テロ・爆弾事件発生状況

3月3日にバーデン＝ヴュルテンベルク州マンハイム市において群衆に車両が突入する事件が発生し、2人が死亡し、10人以上が負傷しています。犯人は精神的に不安定な状態で、テロ組織等との関連性はないとのことですが、このような無差別殺傷事案はどこでも起こり得ることを十分に認識し、被害に遭わないよう最新の治安情報の入手に努め、状況に応じて適切な安全対策を講じるよう心がけて下さい。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害の事件は認知していません。

5 対日感情

良好です。

6 日本企業の安全に係る諸問題

具体的情報に接していません。